



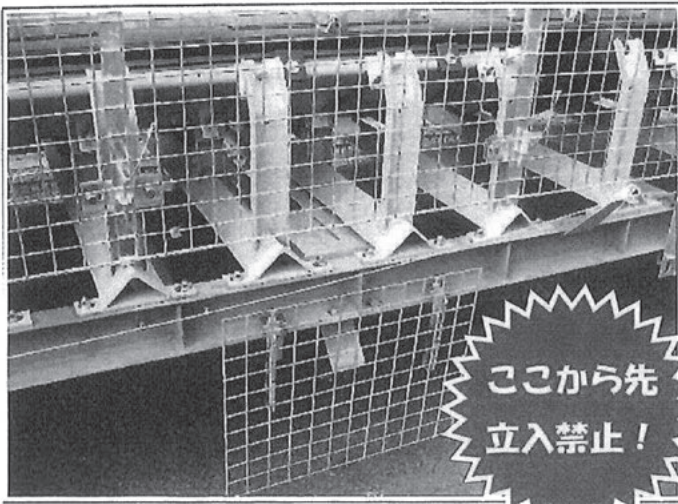
## 安全柵

# ベルトコンベヤの側面から 回転体への接触事故防止

こちらのお悩み解消に役立ちます！



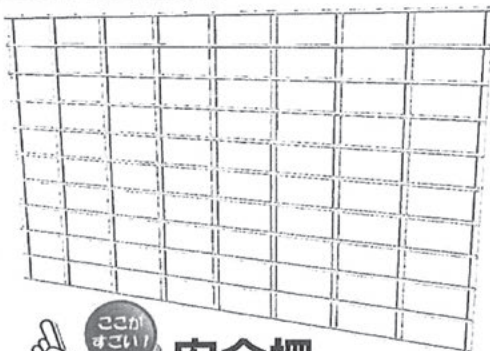
安全



## コンベヤ災害で最も多いとされる 挟まれ・巻き込まれ事故を予防！

ベルトコンベヤの現場には、危険がたくさん潜んでいますが、その中でも最も多いのが「挟まれ・巻き込まれ」による事故です。その要因は、コンベヤを稼働させたままでの、落下物の清掃、ローラやプーリの付着物除去、蛇行調整など、作業中が大半ですが、堆積物につまづいたり、足を滑らせたりする二次的な要因もあげられます。JRCは、作業員の方々の安全確保、注意喚起のための「安全柵」の設置を推奨します。

特許第5172369号



ここが  
すごい！

## 安全柵

## コンベヤ災害の年間平均発生件数の内訳と死亡率

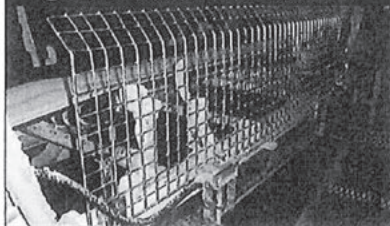
事故の型	事故の型 (件/年)		死亡率	
	発生件数	割合	死亡件数	割合
挟まれ・巻き込まれ	999	83.8%	15.1	90.4%
激突され・激突	40	3.4%	0.4	2.4%
墜落・転落	27	2.3%	0.8	4.8%
転倒	61	5.1%	0.1	0.6%
飛来・落下	23	1.9%	0.2	1.2%
切れ・ごすれ	26	2.2%	0.0	0.0%
崩壊・倒壊	8	0.7%	0.0	0.0%
無理な動作	5	0.4%	0.0	0.0%
踏み抜き	1	0.1%	0.0	0.0%
高温・低温	1	0.1%	0.0	0.0%
感電	1	0.1%	0.1	0.6%
合計	1,192	100.0%	16.7	100.0%



出典：  
（独）労働安全衛生総合研究所  
『労働安全衛生研究，Vol. 5, No.1,  
(2012)』p.33-44<コンベヤを対象  
とした労働災害分析>よりp.35の  
表4を転用

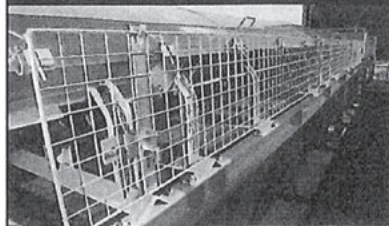
挟まれ・巻き込まれ事故の発生が圧倒的に多く、災害防止策の確立が重要！

### ①既存の設備に取り付けOK



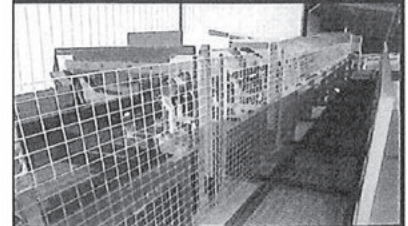
キャリヤスタンドに取り付けるタイプとコンベヤフレームに取り付けるタイプの2種類から、お客様に最適な設置方法をご提案します。

### ②必要に応じて脱着も可能



メンテナンス性も考慮し、脱着は「コッター（矢）式」を採用。工具やハンマー不要で、より脱着が簡単な「カミコミ式」もございます。

### ③強度に優れた金網を使用



メッキ施工された50mm角の金網は、φ4の柵の周りをφ8のリングで囲っており、コンベヤの過酷な設置環境に耐えうる強度も有しています。